

240 名古屋学芸大学 管理栄養学部 管理栄養学科 合格

1年間受験生として過ごして大事だと思ったことは、毎日コツコツ全力で勉強すること、モチベーションが高い状態をキープすることです。

私は3年生の4月から朝早く登校し、部活動引退後は最終下校時刻ギリギリまで残ることをルーティン化しました。そうすることで、同じように頑張る仲間を見て自分もやるしかないと思うことができました。

私は3年生の10月の模試で英語の得点が3割、偏差値レベルがFでしたが、がんばればきつとなんとかかなると、今思うと怖いくらい楽観的に考えて勉強をしていました。でも、共通テスト本番では6割取れたので、諦めずに頑張りが続けたことが良かったのだと思います。

失敗したと思うことは、漢字は12月に詰め込もう、と後回しにしたことです。今度やろうと思ったことは、“今やってまた復習”くらいのペースでやっていかないと追いつかないと思いました。逆に、12月くらいに英単語ができないと感じて勉強し始めると、自分で思ったよりもできていて、理由を考えてみると夏休み中に何度も繰り返し勉強していたからだ気づきました。

1日何時間勉強したかカレンダーに書くだけでも、モチベーションを高く保つことが出来ると思います。私は1日で英単語帳を1冊通して勉強するなど、一気に集中してやりました。途中で本を閉じ、勉強し終えたページの分厚さを見るとやる気が復活します。入試直前に演習で問題が解けなくても、焦らず自分が勉強してきた単語帳や文法書を何度も何度も繰り返しやるべきです。こんなこと載っていないと思っても、小さな字で書いてあることがあります。それに、使い込んでぼろぼろになった本は、自分はこちらまで頑張ったという安心材料になります。

私は、毎日長時間勉強して、自分で自分に「今日も1日頑張った。」と口に出して言っていました。そうすると、またがんばろうと思えました。自分はこんなにやったのだから大丈夫だと、不安な時や入試当日の自分の自信にすることができます。それにやったらやった分だけ分かることも増え、やる気も上がるというすてきな連鎖が起こります。絶対第一希望に合格するという気持ちで勝ちにいてください。最後まで精一杯頑張ってください。応援しています。

241 愛知教育大学 教育学部 学校教員養成課程 義務教育専攻 日本語支援専修 合格

受験勉強を頑張るみなさんに伝えたいことは3つです。

1つ目はすきま時間を大事にすることです。例えば、朝ごはん食べてから学校行くまでの少し余裕があるけれど問題をじっくり解くまでではない時や、休み時間トイレから戻ってきたら微妙な時間だった時などです。そんな時に家でスマホ触る、学校でチャイムが鳴るまでぼんやりと待つのはもったいないです。そのすきま時間で英単語を10個覚える、漢字10個書けるようにするなど、できることはたくさんあります。それが積み重なると、模試など

で長文が読めたり漢字の問題で確実に点が取れたりします。

2つ目は自分を信じることです。模試でいい点数や偏差値、判定が出なかったとしても諦めることはありません。頑張ればできると自分を信じてください。私も模試で思うような判定が出ず、落ち込むこともありました。しかし頑張ればできると何度も何度も言い聞かせ、自分を信じて勉強してきました。受験当日、周りの雰囲気を押されそうな時や問題が難しく、次の時間のテストまで気持ちを引きずりそうになった時には、今日まで頑張ったから絶対受かると信じて最後まで解き切りました。その結果受けた大学、日程、方式全てで合格を掴むことができました。

3つ目は夜遅くまで勉強しすぎないことです。日付が変わるまでに寝ましょう。受験勉強は長期間続けるものです。定期テストでしがちな徹夜でやろう、夜遅くまでやろうという考えは捨てましょう。自分の体調を崩す原因になります。

最後にこの1年本当に苦しい思いをすと思います。私も毎日の補習や授業で疲れたり、問題を解くたびに不安になったりしました。3月まである国公立は私立の友達より終わるのが遅く、受験の終わった友達の雰囲気に流されそうになり、諦めたくなる時もありました。でもこの1年間最後まで頑張ったからこそ、私は愛知教育大学に合格できました。どうかみなさんが第一志望に合格できますように。

242 愛知県立大学 外国語学部 英米学科 合格

私は1年間国公立大学を目指して勉強をしたので、これから文Ⅱで勉強をしていく皆さんに伝えたいことを教科別に書きます。

まず現代文は絶対に甘く見てはダメです。私も含めて直前まで現代文の点数が安定しない人がたくさんいたので、早めの対策は必須です。古典と漢文は覚えることが多いので、夏休みの終わりを目標に、基礎を頭に入れるようにしましょう。

数学はいきなり難問を解いても意味がないです。2次試験で必要かどうかで勉強法は違うと思いますが、私は共通テストのみで必要だったので、夏休みが終わるまでは飽きるくらいに基礎問題をやっていました。

地歴公民は教科書の読み込みを徹底してください。模試で間違えたこと、模試の解答に載っている重要な情報はどんどん教科書に書き込み、一冊の教科書に情報をまとめておくことがおすすめです。

理科は暗記をさらっと終らせて、あとは演習しながら頭に定着させていく勉強をしていました。私の場合は、理科の先生が毎日五問程度の課題を出して下さっていたので、それを活用していました。

英語はまず単語です。私は軽く100個の単語に目を通すことを毎日やっていました。広く浅く覚えていくのを毎日続けるのが大切です。長文はすらすら読むには慣れが必要なので、早いうちから毎日読む習慣をつけるといいです。

受験は、最後までどうなるか誰にもわかりません。モチベーション頼りにせず、毎日勉

強を積み重ねてください。頑張ってください。応援しています。

243 岐阜大学 地域科学部 合格

私が言いたいことは"勉強を楽しめ"ということです。受験勉強ははっきり言ってつらいです。しかし、勉強を毎日飽きるほどしていると、ふと楽しいと思える瞬間がありました。それが私のモチベーションに繋がりました。分からないからつまらない、つまり、分かれば楽しくなるのです。分かるまで、楽しいと思えるまで勉強をしてください。

私は高校2年生の時の先生との話し合いで、思い切って旧帝大を志望校にしました。そして本格的に受験勉強を始めました。

受験勉強を続ける中で重要だと感じたことが3つありました。1つ目は得意教科を武器にすることです。私は英語が好きでかつ得意でした。そのため英単語をたくさん覚え、2年までに文法書を3周はしました。文IIは5教科7科目で大変ですが、得意教科に時間を割くことは大切です。私は最終的に二次試験を英語と小論文で受験をし、英語で点数が人一倍取れたので合格できました。

2つ目は自分の体調を最優先することです。勉強をするには健康な体が前提条件です。徹夜は頭にも入りづらく、翌日からの生活リズムを変えてしまうのでオススメはしません。1日夜更かしをして頭がボーっとした感覚を治すには、1週間程度必要です。受験勉強は1日、1日が大切になります。自分の体のケアを大切にしてください。

最後は、他人のことは気にしすぎないということです。共通テストが近くなると授業で演習問題を解くことが多くなり、周りから自分より良い点数が聞こえてくることもあります。しかし、それに影響されて自分ではできていないのだと自信喪失をしてしまう必要は決してありません。自分のこれまでやってきたことが変わることはないからです。自分がやってきたことを信じて勉強をすれば大丈夫です。

合格するまでは結果なんて誰にも分かりません。逆に言えば自分の頑張り次第で、どんな風にも結果は変えることができます。どんな結果であれ、自分が満足のいく受験勉強だったと思えるように頑張ってください。応援しています。

244 中京大学 スポーツ科学部 スポーツ健康科学科 合格

私流受験攻略法を書こうと思います。

1つ目は根気強さです。受験生は想像の10倍辛いです。どれだけの根気を持って続けられるか。体力勝負です。私は、夏は6時半に、冬は7時に登校しました。昼放課は廊下で勉強し、業後は最終下校まで残り、夜は家に帰らず地域の学習室に籠りました。これだけ根気強く続けられたのは友達がいたからです。お互いを鼓舞して勉強しました。自分に合う勉強環境をいち早く作り上げ、いかに質良く継続できるかが重要です。

2つ目は勇気です。勉強をする上で勇気を持つ事も大切だと思います。分からない事から分からないと声に出したり、朝早く誰もいない学校へ行って勉強したり、昼放課友達と勉強したり。私は始めるのに少し抵抗がありました。けれど、最初に勇気を出して行動したら、それが周りに広まって一緒に頑張る仲間が増えました。勇気を持って踏み出したら見えてくるものがあるはずです。

最後に、受験を迎える皆さんに伝えたいことがあります。それは"自我を保つ"ということです。これから焦らされる言葉を沢山聞くとと思います。けれど、誰が何を言おうとやるのは自分です。自分を信じて勉強し続ける事は簡単な事ではないけれど、簡単ではないからこそ、やりきったときの達成感のはかり知れません。比べるのは他人ではなく、自分です。過去の自分より今の自分が自信を持てるかどうかだと思います。受験は団体戦と言う人もいれば、受験は個人戦と言う人もいますが、私は両方大切だと思います。最後まで自分の能力を信じているのは自分だけですが、受験は絶対に1人では戦えません。一緒に戦う仲間がいるから頑張ることができます。最後の最後まで諦めないということは、そう簡単なことではありません。私は良い仲間を持ち、最後までやりきる事ができました。あなたの周りには頼れる仲間が沢山いると思います。強い意志を持って、最後まで諦めたくないと思える受験勉強をしてください。心から応援しています。

245 秋田大学 国際資源学部 国際資源学科 資源地球科学コース 合格

この1年間の受験勉強を通じて感じた事を書きたいと思います。

私は吹奏楽部に所属しており、部活を引退したのは8月の初めでした。4月や5月で部活を引退した人たちはもう本格的に勉強を始めており「みんなは勉強しているのになんで私は部活をやっているのだろう」などと考えてしまうこともありました。でも業後の補習を受けた後に部活に行く仲間の姿や顧問に励まされ、時には部活の仲間と一緒に勉強をしながら最後まで部活をやりきることができました。部活をやり切ったお陰からか、私はすぐに本格的な受験勉強に切り替えることが出来ました。私は家ではあまり集中して勉強をすることが出来なかったのですが、図書館に通って勉強をしていました。やはり勉強をする環境に身を置くことが大切だと思います。また共通テストの点数は本番の日まで伸びます。最後の最後まで諦めずに頑張ってください。最後の日まで諦めずに努力した人が一番強いです。

共通テストが終わった後も浮かれずに2次試験の勉強をしましょう。私自身は共通テストが終わった後の切り替えが上手に出来ず、多くの時間を無駄にしまいました。共通テストが終わったら本当に時間がありません。すぐに2次試験の勉強に取り組みましょう。

受験勉強は本当に辛かったけれども、私は一番楽しかった学年は3年生だと胸を張って言うことが出来ます。それぐらい充実した毎日が送れました。

最後に部活を最後まで頑張りたい人へ言葉を送りたいと思います。確かに早い時期から本格的に勉強を始めるために部活動を引退してしまうのも一つの手だと思います。しかし

僕は部活を途中で諦めた人が受験勉強を最後までやり切れるとは到底思えません。本当に悔いの無いように、最後まで部活をやり切りってください。

246 岡山県立大学 情報工学部 人間情報工学科 合格

受験生として1年間過ごした中で、プライドを高くもつことが大切だと感じました。自分の中に譲れない条件をもつことは、自然とモチベーションへと繋がります。これは勉強にも志望校選びにも言えることです。

まず勉強においては、来週までに熱力学を完璧に理解するとか、寝る前は単語帳を必ず見るなど、ちょっときついくらいの小さな目標をたてます。そして、弱気にならず自分なら余裕でできるというくらいの気持ちで取り組むことが大切です。それは誰かに負けたくないというだけでなく、自分で立てた目標に負けたくないという気持ちが勉強へのやる気へと変わるからです。実際に私が1年を通してもっていた目標のひとつは、誰よりも早く学校に来て勉強をするということでした。優越感に浸れて勉強が捗るのでおすすめです。短い期間の中で、自分をどれだけ追い詰め、追い詰めてきた自分をどれだけ見返せるかが鍵だと思います。

次に志望校選びにおいては、なにかこだわりがある方がいいと思います。私は学部学科の内容にかなりこだわっていました。私の学びたかった学問が少し特殊だったこともあり、第2第3希望の大学選びはかなり悩みました。志望校を真剣に考えたことが頑張るためのモチベーションになっていたと思います。あと、志望校は共通テスト後までは変えなくていいと思います。早い段階で妥協したところでいいことはひとつもないです。ただ落ちていただけだと思います。偏差値だけを見て決める人もいるかもしれないけれど、頑張る理由があればもう少し上を目指せることもきっとあると思うので、大学はこだわって決めた方がいいです。

良い勉強法とかは正直全くわからないのですが、とにかく演習しまくることは大切だと思います。結局基礎固めが1番大切で、1、2年からコツコツやっている人が強いです。私はそのタイプではなかったので、度々先生に助けをもらいながら今やれることをやっていました。力は少しずつついていきましたが、やっぱり「受験は早い者勝ち」を強く感じました。

最後に言えることは、今を大切に、プライドもって全力で勝ちに行けば可能性は0ではありません。自分に勝って自分が報われるように努力し続けてください。

247 東京海洋大学 海洋資源環境学部 海洋環境科学科 合格

僕が受験を通して大切だと思うことを3つ書きます。

1つ目は自分の行きたい大学を早く決めることです。志望校を決めずに無計画に勉強していてもあまり意味がないし、モチベーションが上がらないからです。志望校を決めること

で、この大学は共通テストでこの科目の配点が高いから絶対に何割以上取るとか、2次試験にでる科目の基礎を早期に固めようなど、大まかな戦略を考えることができます。僕自身第1志望校を早く決めていたので、合格するための見通しを早期に立てることが出来ました。

2つ目は必ず休憩を取ることです。受験勉強は毎日継続し積み重ねていくことが大切です。途中でやる気がなくなって勉強しなくなると、今までの努力が水の泡になります。だから勉強の合間に散歩やお菓子を食べるなど、適度にリフレッシュすることも受験において大切なことだと思います。僕は家に帰ったら睡眠時間を削らない程度にスマホを触っていました。

3つ目は最後の最後まで諦めないことです。これから先受験を迎える人はたくさん壁にぶつかります。もしかしたら本番にダメかもしれないと焦りを感じるかもしれません。ですがその時に挫折したり落ち込んだりするのではなく、何度も立ち上がり最後までがんばりきる粘り強さを持つことも受験において大切だと思います。

受験はおそらくほとんどの人にとって今までで一番苦しいことだと思います。しかし、受験を全力で頑張ったという経験は自分自身にとって大きな糧となり、志望校合格は自分にとって大切な成功体験になると思います。悔いの残らない受験にしてください。応援しています。

248 岐阜大学 工学部 機械工学科 機械コース 合格

僕が受験を終えて、大切だと思ったことは3つあります。

1つ目は、習慣化することです。僕の場合は、朝早くから学校にきて勉強することを習慣化していました。朝早くから起きて勉強することで1日の時間の有効活用につながりました。また、学校で勉強することで頑張っている友達を見てやる気を出し、スマホなどの誘惑を断ち切って勉強できました。始めたばかりの頃は大変かもしれませんが、いったんリズムができるとやって当たり前になります。この他にもできることはたくさんあるので、早いうちに定着できると良いと思います。

2つ目は、自分に合った勉強法を見つけ実践することです。受験勉強において効率は非常に重要です。がむしゃらに頑張るだけでは、無駄な部分が増えてしまいます。また、現時点の実力や志望校は人それぞれ違いますし、向き不向きや得意不得意もあります。よって、自分に合った効率的な勉強法を見つけなければなりません。

ここで大切なのは、いろいろな話を聞いて取捨選択することです。先生に聞くのはもちろんですが、聞いたことを自分なりに考えて工夫することも大切だと思います。

3つ目は、最後まで頑張りきることです。受験においてたくさんの苦しい場面があります。自分自身も何度か苦しい時がありました。それでも、置かれている状況としっかり向き合って、その中でできるベストを尽くすことが大切だと感じました。苦しい時も周りには必ず応援してくれる先生、親、友達がいると思うので、時には助けを求めましょう。

受験は最終的にはメンタルだと思います。どんな苦しい状況も前を向いて乗り越えましょう。頑張ってください。

249 信州大学 理学部 数学科 合格

私が受験において大切だと思ったことを幾つか伝えたいと思います。

1つ目は、志望する学部学科（例えば、理学部数学科など）を決めることです。これは大学を決めるより重要なことです。大学で何を学びたいのかを考えましょう。正直な話、受験校は模試の結果や共通テストの結果などを見て判断するので、受験校を変えることは十分にあり得ます。その時、行きたい学部が決まっていなくて受験校選びに非常に苦労します。行きたい学部が決まっていると、自分の学力などと相談して大学を決めるだけなので貴重な時間を使わずに済みます。

2つ目は、志望大学は届くギリギリのラインの大学にしましょう。模試で A 判定を取った大学にすると油断が生まれ、「あまり勉強しなくてもいいか」と思ってしまいサボります。そして、結局努力した人に抜かれて落ちます。自分以外に何百人も努力していることを忘れてはいけません。

3つ目は、数学の基礎を固めることです。基礎を固めることは勉強において重要ですが、こと数学においては、一番重要と言っても過言ではありません。ここでいう基礎を固めるとは、チャート式などの網羅系参考書をやることです。数学の問題は解法を知るのが大切です。数学は1から考えるというイメージが付きがちですが、そんなことができるのは一握りの天才だけです。どんな発想も基礎から生まれます。解法は天から降ってきません。経験から湧き出るものです。

4つ目は授業や補習にしっかりでることです。基礎を固めるには授業を受けるのが手っ取り早いです。授業では本当に必要なことを教えてくれるので効率がいいです。また、補習では自分で触れないような問題を解くことができます。授業や補習には遅刻しないようにしましょう。

最後に、努力は可能な限りしておきましょう。受験勉強は志望校合格も勿論ですが、後悔しないためでもあります。もし、志望大学に落ちた後に、あれだけやったけど仕方ないと思うか、もっとやっておけばよかったと思うかでは、前者のほうがマシでしょう。喜びは一瞬ですが、後悔は一生続きます。これが皆さんの役に立ち、後悔しない進路実現となることを祈っています。